

音楽教育シンポジウム

室井摩耶子 ピアノに生きる

あなたはどのように人生を享受し、年を重ねていますか？

日本が西洋文化を受容して 150 年、その音楽に育まれた豊かな人生とは、どのようなものなのでしょう？本シンポジウムでは、世界を舞台に活躍され、96 歳となられた現在も現役最高齢のピアニストとして、人生の先達として、各方面に大きな感動を巻き起こされている室井摩耶子先生に基調講演をお願いしました。室井先生は、東京音楽学校（現東京芸大）を首席でご卒業以来、日本のみならず、長く欧州を拠点に、13 カ国で演奏活動され、帰国後も日本を代表する名演奏家としてご活躍。その円熟した芸術とチャーミングなお人柄がマスコミにも注目され、多くの人に勇気と希望をもたらしています。パネリストにも、日本と欧米の音楽・文化事情に精通された方々をお迎えし、音楽と共に生きる、真の幸福について考えたいと思います。

日時 2017 年 12 月 17 日（日）14:00～17:30

会場 神戸大学発達科学部 C111 教室 **入場無料**

プログラム

14:00-14:10 企画趣旨説明 坂東 肇（神戸大学発達科学部教授・ピアニスト）

14:10-15:20 基調講演 室井 摩耶子（ピアニスト）

「私の音楽人生」

15:30-17:30 パネルディスカッション

パネリスト 室井 摩耶子（基調講演者）

益子 務（声楽家・武庫川女子大学名誉教授）

若井 和子（音楽サロン主宰・オルガニスト）

松岡 祐治（ヤマハヨーロッパ イタリア支社長・ピアニスト）

榊原 明子（ピアノで奈良を奏でる会代表・即興ピアニスト）

コーディネーター 坂東 肇（神戸大学大学院表現系講座教授）

永吉 由佳（神戸大学発達科学部 3 回生）

※ 講演者及びパネリストは都合により変更になることがあります。

また会場スペースの都合上、ご入場を制限する場合がありますのでご了承ください。

主催 神戸大学発達科学部・神戸大学大学院人間発達環境学研究科 学術 Weeks2017

後援 神戸大学アクティブエイジング研究センター

お問合せ 坂東研究室 bando@kobe-u.ac.jp

